

「定置漁業の持続的発展」の進捗状況

沿岸漁業振興課

○令和5年度末の進捗状況

【県内経営体】

- 県内漁業関係者に対し、定置漁業の新規参入や規模拡大の動きについて、聞き取り調査を行った
 - ✓ 新規参入を希望する経営体はなし
 - ✓ 既存の定置漁業経営体（2経営体）において、漁場の拡大（新たな定置網の設置）を要望しており、詳細は今後検討

【県外経営体】

- 県外の定置漁業経営体の誘致活動として、他県への進出実績がある県外経営体2社にアプローチを行ったが、誘致には至らなかった

【アプローチの結果】

- ① A社
 - 4道県9漁場で定置漁業を経営
 - 漁場の多くが太平洋側だが、日本海側の漁場にも興味を示したものの、誘致に至っていない
 - 初期投資が高額、水揚の年変動が大きく不安定、乗組員の確保が困難などが理由と思料
- ② B社
 - 2県6漁場で定置漁業を経営
 - 島根県は位置的に遠く、新たな漁場開拓先としては対象外であった